

平成28年度 除雪業務安全大会

平成28年11月24日

代表理事 挨拶



安全宣言



北海道通信社 記事

網走道路整備事業協組が安全大会
住民の安全・安心支える
無災害での作業遂行要請

【網走通】網走道路整備事業協同組合（橋本新一代表理事）は、二十四日、オホーツク文化・交流センターで、本格的な除雪業務安全大会を開催し、除雪業務安全大会を開催し、関係者三十人が出席。交通安全講話や除雪業務の注意事項について確認し、注釈事項について確認し、本格的な除雪業務安全大会に際するよう意識の高揚を図った。

冬道の円滑な交通確保と市民の暮らしを支える除雪業務の遂行に向け、安全意識の高揚を図ることを目的に開催した。

はじめに、同組合の十橋代表理事があいさつ。「台風の關係で道路法面が弱り、除雪時の条件は厳しくなっていることを感じました上で、一人ひとりが体調管理をしっかり行い、住民の安全・安心を支えるため、お互いの連携を図り、作業を無事故・無災害で乗り切ってほしい」と呼びかけた。また、来賓あいさつとして、網走建管事業課の田邊課長が「厳しい状況下で除雪業務を行っているが、安全と健康に十分留意してほしい」と求めた。

引き続き、網走警察署の牧野補佐交通課長が交通安全講話を行った。

このあと、田邊課長が除雪業務等注意事項について説明。事故発生時の連絡や除排雪時の公道上でのドラクシオン使用の禁止などについて確認した。

最後に網走道路整備事業協同組合の佐々木一浩氏と乃村悠氏が安全宣言を読み上げ、無事故・無災害での作業遂行を誓った。

作業を無事故・無災害で乗り切ってほしい」と呼びかけた。また、来賓あいさつとして、網走建管事業課の田邊課長が「厳しい状況下で除雪業務を行っているが、安全と健康に十分留意してほしい」と求めた。

引き続き、網走警察署の牧野補佐交通課長が交通安全講話を行った。

このあと、田邊課長が除雪業務等注意事項について説明。事故発生時の連絡や除排雪時の公道上でのドラクシオン使用の禁止などについて確認した。

最後に網走道路整備事業協同組合の佐々木一浩氏と乃村悠氏が安全宣言を読み上げ、無事故・無災害での作業遂行を誓った。